

図書館活動

TOKO LIBRARY

展示

2025

4月

図書館の展示を紹介します

モノ 「MONOづくり道」



東工図書館には、ものづくりに関する本がたくさんあります。検定対策や実際に何かをつくるための技術的な本はもちろんですが、様々な「ものづくり」の精神にも触れてほしいという思いをこめて、昨年度から「MONOづくり道」という企画を始めました。毎年度20冊の選定×3年分で、計60冊の本がラインナップ。これらの本を読むと、ポイントが貯まり、多読賞やBOOKPOINTに反映されます。また、読む本を運試するオミクジも用意。楽しみながら、ものづくりの匠を目指しましょう！

「不自由から生まれるものづくり」



4月上旬、大学生の原深唯さんが本校に来て、全校生徒に向けてミニ講演会を行ってくださいました。原さんは高校生の時に納豆を片手で食べられる道具を開発し、全国の中高生を対象にした発明コンクールで5つの金賞を受賞しました。今もものづくりを続ける彼女の、ものづくりにこめた思いや、どのように製作しているのかについての話はとても興味深く、同世代である彼女の言葉に感じるところは多かったと思います。図書館で最近購入した書籍『あの子のちがいは価値になる』（三輪書店）もぜひ読んでみて下さい。

「空想科学読本」



「ジュニ空」で知られる『空想科学読本』は、小学生の頃から愛読していた方も多いかもかもしれません。本校では今年度から「空想科学読本通信」の配信を購読し、毎週図書館内に掲示しています。みなさんがよく知っているアニメやマンガのキャラクターや出来事を科学的に見てみるとどういう意味を持つのか、ぜひ科学の世界を楽しんでほしいです。

「カーデザイン」



工業高校ですから車に興味がある生徒は多いはず。車のしくみはもちろんですが、まずは見た目に惹かれるのでは?と思い、カーデザインの本を集めてみました。カーデザイナーの話や、車のデザインの描き方など、プロダクトデザインの視点で車についても見てみましょう。

新入生オリエンテーションでは、興味を持って借りる生徒もいて、頼もしく思いました。

「新入生にオススメの本」



4月は新入生の来館が多く、よく借りられた展示です。工業高校ってどんなところ？何をするの？がよくわかる本、高校での勉強の方法やタイムスケジュールについての本、新しい友達との付き合い方についての本、緊張がほぐれるような思わずクスッと笑える本など、様々な視点で集めています。新しい学校生活、素敵なスタートが切れますように！

もちろん2,3年生も手に取ってみてくださいね。

「雑学王への挑戦」

雑学が好きな生徒が多いので、みなさんの知識欲を満たすような本を集めてみました。パラパラとめくりながら、クイズに挑戦したり、知識を深めたりできる本ばかりです。

中でも「もの」のしくみや成り立ちについてよく知っておくと、工業高校では役立つのではないかと思います。ぜひ好奇心を持って、学校生活を過ごしてみてください。



「5分で読める短編集」

時間がなくて本が読めない、長い本は苦手・・・読書離れは、東工でも顕著です。だから、今年度の東工図書館の合言葉は、「I BOOK、I BAG」！すきま時間にいつでも本を手にとれるように、カバンに本を入れておこうという意味です。長い本が苦手な人も、ぜひ、1話を読み切る体験を楽しんでみて下さい。



「読みやすいエッセイ」

エッセイというとあまり手に取られない印象がありますが、日常の体験や生活の様子を友だちと話すように繰り広げられるエッセイは、実は読みやすいかもしれません。

1ページで終わるようなつぶやきを含めると、様々な形のエッセイがあります。ほうほう!と思いがらペラペラめくって楽しめます。



「で～れ～ブックス2025」

1年間で出版されたノンフィクションの中から、岡山県の学校図書館関係者が高校生にぜひ読んでほしい本を選ぶ「で～れ～ブックス」。今回も5作品がノミネートし、大賞が選ばれました。

どの本もとても面白いですが、大賞になった本は、イタリア語を母語とし、イギリスの大学で学んだ著者が、日本語を通して日本人や日本文化に触れる旅の記録です。外国人が不思議に思う日本語に驚くはずです。



「宇宙に住む」



本校では、「東エアルテミスプロジェクト」としてアクアポニックスに取り組み、月でもできる食料生産について研究を続けています。でも、生活していく上では「衣」や「住」も大切なはず。そこで、今回は「住」に着目して、宇宙建築についてテーマ展示をしました。

宇宙に住むためには、資材を地球から運ぶか、現地で調達する必要があります。そんなことを考えながら「住」を見てみると、地球でも便利に使える技術があるかもしれませんね。

「本屋大賞2025」



4月9日に、本屋大賞2025が発表されました。今回の大賞は、阿部暁子さんの『カフネ』（講談社）。やさしくあたたかな感動がわきおこる小説です。

他のノミネート作品も、個性豊かなラインナップです。何を読もうか迷ったときは、まずは「本屋大賞」の作品を読むと間違いがないと言われています。東工図書館では、本屋大賞のノミネート作は、背表紙にシールを貼っていますので、ぜひ目印にして歴代のノミネート作も読んでみてください。

「地域企業情報」

図書館には、進路指導課より、様々な企業情報やパンフレットを提供していただいています。他にも地元の山陽新聞を中心に、企業の情報を収集・整理して提供に努めています。今回は、岡山県の市町村が発行している地域の企業情報冊子を中心に展示をしています。本校卒業生の掲載されているページやパンフレットは、掲示したりチェックを入れたりしていますので、その活躍ぶりも参考にしてください。



「蔵書検索システムから検索できます」

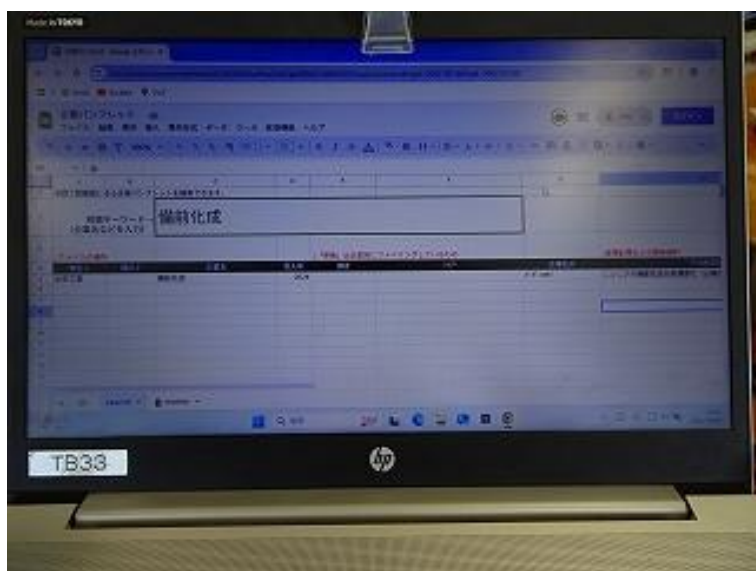
東工図書館では、蔵書検索システムを利用して様々な情報提供ができるように整備を進めています。開館日はもちろん、図書館の様子や図書館展示、開催中の行事の様子なども更新をしていきますので、ぜひご覧ください。



「図書館発の情報をHPで」

蔵書検索システムの中に、「図書館の便利なホームページ」へのリンクを貼っています。生徒・教職員のもつgseアカウントからのログインのみではありますが、進路や資格情報、現在東工で取り組んでいるアルテミスプロジェクトに関連する資料だけではなく、図書館や本に親しめるようなコンテンツも今後提供していけると考えています。

図書館内でのみ閲覧できるようになっているものもありますが、ぜひ上手に利用してください。





1年全クラス ／現代の国語

1年生のオリエンテーション。現代の国語で実施します。

今年度も図書委員による図書館紹介動画と気になる1冊を見つけるワークをしました。動画は、毎年度バージョンアップしています。クラスごと個性豊かに、1時間をしっかり過ごしました。





3 年電気科

／課題研究

電気科の課題研究では、学校や家庭での「困った」を解決する課題研究に取り組んでいます。特に今年の電気科3年生は、普段から図書館に来てくれる生徒が多いので、図書館で情報検索をするだけでなく、図書館を題材にした課題研究にも取り組んでくれています。今後の進捗状況も、ぜひお知らせできればと思っています。

3 年機械科

／課題研究

自分史を作成する授業です。「何も覚えていない～」と言いながらも、話をしていると断片的に思い出すもので、「〇〇が好きだった」とか、「△△をよおしとった」といった話を聞けるのは、とても興味深いです。

スライドにまとめる中で自分を振り返り履歴書や志望理由書を作成するきっかけとすること、みんなの前での発表を通して今後の面接やプレゼンテーションに活かすこと等、意識しながら準備を進めてほしいと思います。



最近の利用風景や図書委員会活動を紹介します



第1回図書委員会。今年度は立候補者が多数で、とてもうれしかったです。1年間がんばりましょう。



当番がまだ決まっていない時期も、手伝ってくれる図書委員さんたちです。



今年度も新しく始まり、毎日盛況の図書館です。1年生を中心に貸出利用も多く、活気あふれる様子が見られるようになりました。

2,3年生になるとレポート課題や検定の勉強等で忙しくなり、なかなか読書をする時間が取れないという声を聞きますが、自習やリフレッシュできるのも図書館のいいところ。ぜひ、自分なりの使い方で、図書館を利用してください。

生徒が描いたイラスト。
図書館で掲示中。



大盛況の図書館



先生に提供していただいた景品。
生徒に大人気です。